

技術名称：レスキューパッチ

申請者名：ニチレキ株式会社中国支店

技術部門（主）：長寿命化 部門

登録
区分

区分3：活用促進技術

区分2：試行段階技術

区分1：開発・改良支援技術

■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

従来の製品は、ポットホール補修時に使用すると骨材飛散が多かった。本技術では、アスファルトを改質アスファルトに変えたことにより、骨材同士を接着するアスファルトが広い温度領域で高い凝集力を備えることとなり、耐久性（骨材飛散抵抗性・流動抵抗性）が向上した。全天候型なので、降雨・降雪時または施工面で湿潤面でも使用できる。



■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

適用事業

- 1. 道路
- 2. 河川
- 3. ダム
- 4. 砂防
- 5. 港湾
- 6. 海岸
- 7. 下水道
- 8. 公園
- 9. その他
- 10. 全般

従来技術では、雨天時などに使用すると耐久性（骨材飛散抵抗性・流動抵抗性）が低く、骨材飛散などが発生していた。申請技術を使用すると、雨天時でも耐久性が高い補修を行える。また、初期安定性、耐水性に優れているため重交通路線にも適用可能。補修箇所の施工厚は20mm以上必要となる。



■公共事業における施工・活用方法

施工は従来技術と同程度

- ①ポットホールへ材料を投入
- ②敷均し（スコップ・レーキ等）
- ③転圧（人力または機械）
- ④交通開放（散水または石粉散布）

■技術の成立性

従来技術はストレートアスファルトを使用していたが、申請技術は粘着性の強い特殊改質アスファルトを使用している。そのため、マーシャル安定度・カンタブロ損失率が飛躍的に向上する。

開発
体制等

- 1. 単独
- 2. 共同研究（民民）
- 3. 共同研究（官民）
- 4. 共同研究（民学）

開発会社：ニチレキ株式会社

販売会社：ニチレキ株式会社

協会：

技術部門（副）（副次的効果）

部門

技術名称：レスキューパッチ

申請者名：ニチレキ株式会社中国支店

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）

※従来技術名（従来の常温混合物）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上 (28%)	同程度	低下 (%)	従来技術と比べて、材料費は高価であるが、耐久性が高くなっているため再補修回数が増加する。	材料費は安価であるが、耐久性が低いため再補修回数が増加する。
工程	短縮 (%)	同程度	増加 (%)	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
品質・出来形	向上	同程度	低下	従来技術と比べて、交通開放直後の骨材飛散抵抗性、耐水性が高くなり、流動抵抗性も高くなる。	申請技術と比べて、骨材飛散抵抗性・耐水性・流動抵抗に劣る。
安全性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
施工性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
環境	向上	同程度	低下	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
維持管理性	向上	同程度	低下	従来技術と比較して耐久性が高いため、補修回数が減少する。	従来技術では、耐久性に劣るため、補修回数の増加が懸念される。
その他	向上	同程度	低下	該当なし	該当なし

技術名称：レスキューパッチ

申請者名：ニチレキ株式会社中国支店

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	46 件	—
その他公共機関	68 件	3,114 件
民間等	29 件	1,055 件

発注者	年度	公共工事名(事業名)
東広島市役所	R3	志和地区市道維持
三次市役所	R3	市内維持
三次河川国道事務所	R3	国道54号三次保守
広島県	R3	一般国道375号他道路維持委託 (環境保全)
福山市役所	R3	福山市内維持
東広島市役所	R3	西条地区市道維持

■国土交通省 (NETIS) への登録状況

申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価 (事前・事後)

■建設技術審査証明の発行状況

発注機関名	証明書発行年月日	証明書番号

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

なし

■知的財産等

特許・実用新案	番号
特許	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし
実用新案	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし

■当該技術の課題と今後の改良予定

【課題】
コストダウン